

2016年10月2日（日） 13:00～  
於 大阪市立総合生涯学習センター

平成28年度 文化庁 日本語教育研究協議会  
「生活者としての外国人」のための日本語教育  
テーマ別実践報告会

# 第2分科会 若者に対する日本語学習支援の 現状と課題

# 報告の進め方

- ・イントロダクション

浜田 麻里（京都教育大学・ファシリテーター）

- ・各務 真弓 さん・湯浅 美礼 さん

（NPO法人可児市国際交流協会）

- ・菊池 寛子 さん

（西尾市早期適応教室／H A H A H A）

2016年10月2日（日） 13:00～  
於 大阪市立総合生涯学習センター

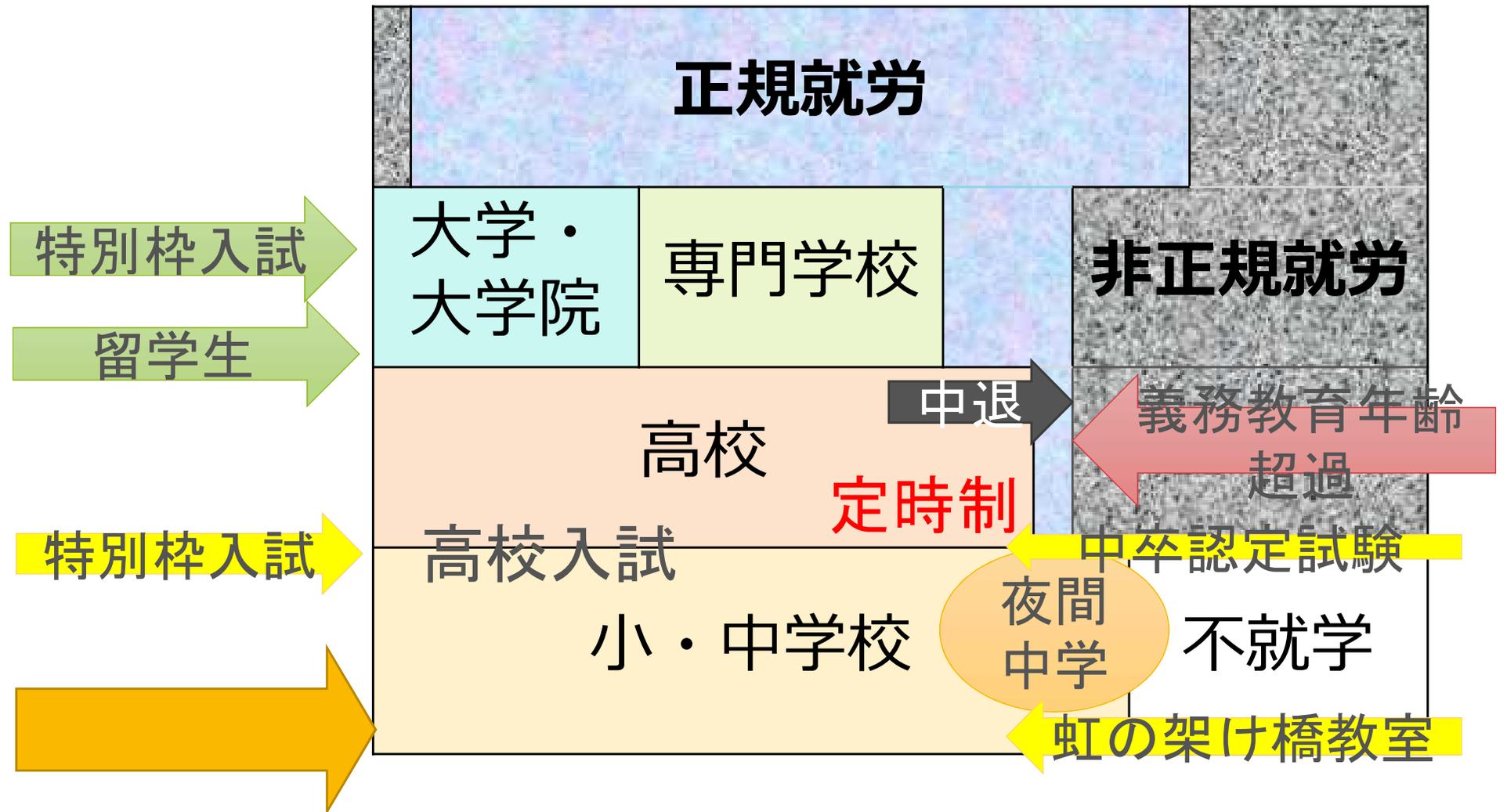
平成28年度 文化庁 日本語教育研究協議会  
「生活者としての外国人」のための日本語教育  
テーマ別実践報告会

第2分科会  
若者に対する日本語学習支援の現状と課題

# イントロダクション

浜田麻里（京都教育大学）

# 教育制度と若者の就労



## 渡日時期による多様な課題

### 義務教育年齢超過での渡日

- 学校教育のトラックへの参入が難しい
- 就労に必要な基礎的能力，学歴が得にくい

### 小学校高学年・中学校での渡日

- 日本語（学習言語）の習得が高校受験に間に合わない
- 出身国での就学経験が活用されにくい
- 居場所の喪失，心理的不適応
- 同調圧力の強さから，反社会的集団に取り込まれる

### 日本生まれ・小学校中学年までの渡日

- 日本文化は獲得しやすい
- 日本語（学習言語）への備えは不十分
- 母語・継承語，母文化の喪失
- 親子のコミュニケーション不全
- ダブル・リミテッド

日本語を  
含む

家庭の  
状況

受験の壁

学力不振

# 16～19歳で親が外国出身の子どもの就学・ 就業（外国人集住都市会議 2014）

	就業	学校	求職	在宅	その他
ブラジル	8.5	83.9	0.8	0.8	6.0
ペルー	13.5	85.6	0.0	0.0	0.9
中国	12.9	86.2	0.0	0.9	0.0
フィリピン	28.7	71.3	0.0	0.0	0.0
日本	0.0	96.3	0.0	0.0	3.7
その他	8.6	85.7	1.3	0.0	4.4
全体	11.2	84.0	0.6	0.5	3.7

参考：日本全体の高校就学率 98.4%(2014年)

# 16～19歳で親が外国出身の子どもの就労形態 (外国人集住都市会議 2014)

	直接雇用	派遣	パート バイト	自営	その他
ブラジル	47.1	15.9	37.0	0.0	0.0
ペルー	65.9	5.9	28.2	0.0	0.0
中国	24.1	0.0	63.9	0.0	12.0
フィリピン	40.0	51.7	8.3	0.0	0.0
全体	44.7	18.4	30.8	5.7	0.4

参考：日本全体の高卒就職者の就労形態(2015年)

正規 94.2% 非正規 1.0% バイト 4.8%

# 外国ルーツの青少年の課題への対応

## 公教育のカリキュラムの中で行われる支援

- ・ 教科学習、特別活動（キャリア教育，学校行事，等）
- ・ 特別の教育課程
- ・ 学校設置科目
- ・ 国際理解教育，人権教育等の枠組みでの生徒理解教育

## 公教育のカリキュラム外で行われる支援

- ・ 補習
- ・ 部活動（ルーツの言語・文化）
- ・ 個別対応（通訳，翻訳を含む），学級経営，カウンセリングを通じた支援

# 外国ルーツの青少年の課題への対応

## 公教育外で行われる支援

### ① 外国にルーツがあるという特性への対応

- ・プレ・スクール
- ・学習支援会
- ・母語・継承語教室
- ・居場所づくり
- ・外国人生徒交流会
- ・進路ガイダンス, キャリアガイダンス

活動を通じた  
知識・技能の習得  
関係構築能力・  
コミュニケーション能力の育成

### ② 公教育の対象となっていない子どもへの セイフティ・ネットとしての支援

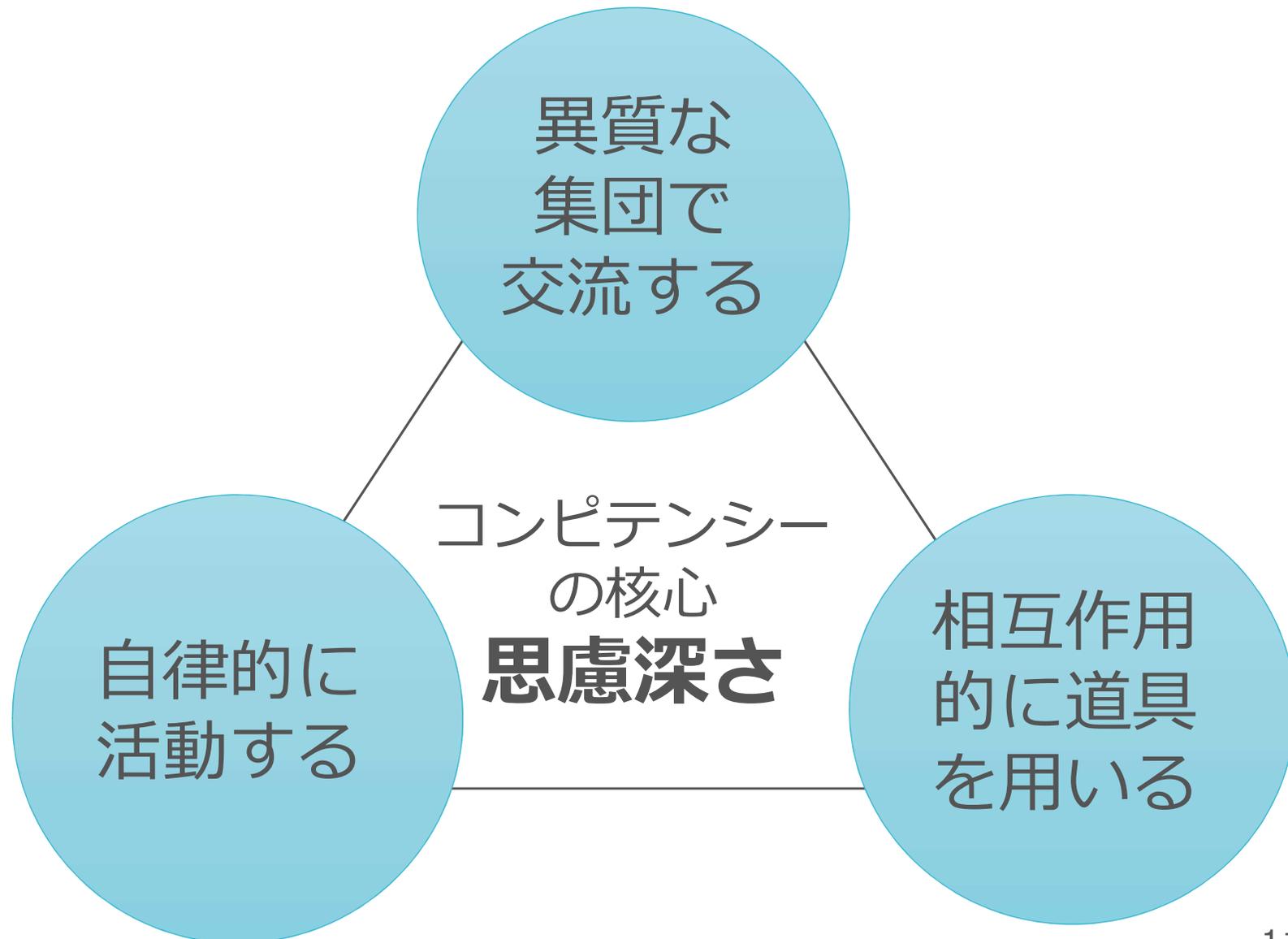
## 新しい能力観：キーコンピテンシー

- OECD「コンピテンシーの定義と選択」プロジェクト (DeSeCoプロジェクト) で2003年に提案
- グローバル社会で国際的に共通するカギとなる資質・能力を定義し、その評価と指標の枠組みを開発

キーコンピテンシー：

「人が特定の状況の中で心理社会的な資源を引き出し、動員して、より複雑な需要に応じる能力」

# キーコンピテンシーの構造（松尾2015）



# キーコンピテンシーの目的

個人の能力  
組織の能力

個人の能力を集团的目標を  
実現するために適用する

## 個人にとっての成功

雇用・収入

健康・安全

政治参加

社会的ネットワーク

## 社会にとっての成功

経済的生産性

民主的プロセス

社会的結束性, 平等, 人権

持続可能性

# コンピテンシーの3つのカテゴリー

## ①相互作用的に道具を用いる

A：言語，シンボル，テキストを相互作用的に用いる能力

B：知識や情報を相互作用的に用いる能力

C：技術を相互作用的に用いる能力

## ②異質な集団で交流する

A：他人と良好な関係を作る能力

B：協働する能力

C：争いを処理し，解決する能力

## ③自律的に活動する

A：大きな展望の中で活動する能力

B：人生計画や個人的プロジェクトを設計し実行する能力

C：自らの権利，利害，限界やニーズを表明する能力

## 核心「思慮深さ」

社会から一定の距離をとり，異なった視点を踏まえながら，自律的に判断を行うとともに，自分の行為に責任をもつ思慮深い思考

# 外国にルーツをもつ若者のためのキーコンピテンシー

## ①相互作用的に道具を用いる

- A : 母語・継承語, 日本語を含む複数の言語を相互作用的に用いる能力
- B : 多様な言語文化環境から得た知識・情報を相互作用的に用いる能力
- C : 生涯にわたって存在する場所で技術を習得し相互作用的に用いる能力

## ②異質な集団で交流する

- A : 複層的・異種混交のコミュニティで共感や自己肯定感を基本に関係を作る／離れる能力
- B : 自分とは異なる多様な考えを受け入れ, 議論し, 交渉する能力
- C : 争いを多様な視点から捉え, 優先順位を考えて解決する能力

## ③自律的に活動する

- A : 世の中の仕組みを知り, 世界全体や歴史の大きな展望の中で活動する能力
- B : 国境を越える移動を含めた人生計画やそのために必要な自らの学びを設計, 実行, モニターする能力
- C : 複雑な社会的利害の対立の中で, 自らの関心, 権利, 利害, 限界やニーズを主張する能力